

# ちょうのう 聴能だより

令和6年12月23日  
ながおかるうがっこう しえんぶ  
長岡聾学校支援部  
ちょうけんしつちよくつう  
0258-38-0200 (聴検室直通)  
[tyounou@nagaokarou.nein.ed.jp](mailto:tyounou@nagaokarou.nein.ed.jp)

## 文化祭 きこえ・通級コーナー

聾教育の歴史の一端は、補聴機器の発展の歴史でもあります。今年の文化祭では、昔の補聴器の展示コーナーを設けました。一番古い補聴器は、昭和29年販売のいわゆる箱型の補聴器（リオン株式会社より借用）ですが、それが短期間に小型軽量化した耳掛け型になり、さらに高性能・多機能化していったことが分かります。発展の速さに驚くとともに、今の私たちがその恩恵を受けていることを実感できました。

また、今年はニイガタエイド長岡店・(株)マキチエ長岡店・(株)日本コクレアの3社の方々からブースを出していただき体験をしたり最新情報を得たりすることができ、大変貴重な機会となりました。



## 聴能週間の取り組み 各学部の展示



その他にも、例年通り、長岡と小出の通級指導教室の紹介コーナーを設置し、梅雨時期に実施した聴能週間の各学部の様子を、分かりやすくまとめたりしました。

盛りだくさんの内容に、幼児児童生徒はもちろんのこと、多くの保護者の方々にも足を運んでいただきました。本当にありがとうございました。

# 聴能週間（2回目）を振り返って

<p>【幼稚部の様子】</p> <p>「ぬれたらふくよ」「ねるときにはケースにいれるよ」の約束を改めてクラスで確認しました。今回もチェックカードを使い、家庭でも親子できちんとできているかチェックをしました。きいろぐみは来年小学生になることを見据え、親子でメンテナーの使い方の学習をしました。また、保護者講座として、桐生教諭から機器のトラブル対応のお話をさせていただきました。</p>	
<p>【小学部の様子】</p> <p>小学部朝会で、冬は「けつろ」が起こることを、めがねのレンズや窓ガラスを例に説明しました。「そんなときは、どうするか？」の問いに、「メンテナーにかける」「エアパufferで水をとばす」などと答える子どもたち。また、こよりで水分をとる方法も説明し、その後、こより作り体験をする学級もありました。</p> <p>チェックカードに1週間取り組んだ後も、なるべく自分で管理できるように学校での声掛けはもちろんですが、家庭でも声掛けをお願いし、意識を継続していきたいと思います。</p>	
<p>【中学部の様子】</p> <p>自立活動の授業（合同）で、桐生教諭より「補聴器・人工内耳のトラブル対応」についてお話いただきました。自分の使っている補聴機器の調子が悪くなったときにどうするか、具体的に知ることができました。また聴能週間では、必ず毎日やるべき項目についてチェックし、自分の補聴機器を自分で管理する意識をもって、学校でも家庭でも過ごしていくことができるように願っています。</p>	
<p>【高等部の様子】</p> <p>産業技術科では、柳原教諭より「1 意思疎通支援」「2 合理的配慮」についてお話いただきました。1では、高等部卒業後、聴者と共生していく中で、きこえの支援を申し込む方法を学びました。申請書の書き方は、代表生徒による実演などをおして学習しました。2では、合理的配慮とは何か、に始まり、聞こえにくい人が就くことができる職業などを、実話を例に学びました。卒業後の生活まで視野を広げて日々の生活を送ってほしいと考えています。</p>	

## 年末年始の販売店の休業日

ニイガタエイド長岡店	12/29（日）～1/3（金）
	（12/28、1/4 9:00～16:00 営業）
マキチ工補聴器長岡店	12/28（土）～1/5（日）
リオネットセンター長岡駅前店	12/28（土）～1/5（日）
上越リオネット補聴器（Rヒヤリング）	12/29（日）～1/5（日）
リオネットセンター東中通り本店	12/27（木）午後～1/5（日）
リオネットセンター三条店	12/28（土）～1/5（日）

### お休み中の準備 お早めに！

年末年始の前に補聴器や人工内耳のメンテナンスをし、電池等の消耗品を購入しておきましょう。「しまった、買っておかなかった」ということのないようにしたいですね。